

明日に向かって

ともに創る

⑦

大船渡市長 戸田 公明

国際リニアコライダー（ILC）の誘致推進について

今回はこの地域も関係する大きな夢についてお話しします。

それは、現在関係者が一丸となって取り組んでいるILC国際研究所の誘致についてです。

誘致場所は、一関市の東部を中心に気仙沼市から北上市東部にまたがる北上山地です。

ILCは「International Linear Collider」の略称であり、直訳すると、「国際直線衝突型加速器」となります。電子と陽電子を光速に近いスピードで衝突させるとさまざまな素粒子が発生しますが、それは宇宙の始まりといわれるビッグバンを人為的に発生させることにつながり、その状況を研究することにより宇宙の謎に迫ろうとするものです。

宇宙物理学者によると現在の宇宙は、人類が把握している宇宙全体の約4%の物質のほかに暗黒物質約26%、暗黒エネルギー約70%から成り立っているといわれています。ILCはこ

のような暗黒物質・エネルギーなどの解明にもつながる可能性もあり、宇宙物理学をはじめ科学技術のさらなる発展につなげようとするものです。

ILC国際研究所が実現されると、ハイテクを駆使した研究施設の建設、それを運営する国際組織などが設立されます。これにより地域には、経済的・科学教育的・文化的な、そして日本ひいては国際社会には、文明的に大きな波及効果が期待されます。

とりわけ、建設予定地に近い気仙地区・大船渡にとつては、
・ 土木・建築などの建設工事そのものへの参加
・ 海外および国内遠隔地からのILC本体機器の陸揚げと保管、関連事業所などの進出

・ 建設予定地までの運搬路である国道343号・397号・107号などの改良整備
・ 世界各国からの研究者と家族の旅行・国際交流などを通じ

た地域経済の振興と国際化
・ 若い意欲のある人たちにとつては、研究者・技術者・スタッフとしての働く場であること

など、多岐に及ぶことが期待されており、今まさに取り組んでいる地方創生に最大の波及効果をもたらすものと考えられます。

このようなILC国際研究所の誘致活動に参加すべく、市としては「東北ILC推進協議会」「岩手県国際リニアコライダー推進協議会」に加盟し、市役所の坂に「国際リニアコライダーを東北へ」の横断幕を掲げ、県内各地で行われた講演・シンポジウムなどに参加するとともに、市内でも関連する団体とともに講演会開催などに取り組んできました。

最近、国際組織からの勧奨も受け、本年は政府が誘致の決断をすべき年と考えられることから、昨年12月1日に庁舎内に「ILC推進室」を設置し関連する施策の準備を進めることとしました。

今後は、政府の決断に向けて、関係諸団体と連携を強めながら活動を強化してまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

皆さんの温かい激励をお願いします

平成30年大船渡市消防出初式

～1月14日に開催～

式では、分列行進のほか、式典ではまとい振りの披露やラッパ隊のドリル吹奏などもあります。自由に観覧できますので、消防団員の雄姿をぜひご覧ください。

▷日時＝1月14日(日)午前9時30分から

▷会場

- ・分列行進(観閲点)＝盛町商店街「蔵ハウス大船渡」入口付近
- ・式典＝リアスホール大ホール

▷その他＝災害や荒天などで分列行進を中止する場合は、当日の午前7時30分に防災行政無線でお知らせします。雨天の場合は、午前10時から式典のみ開催します。



▷問い合わせ先＝大船渡消防署(☎27119)